

案内

10月は臓器移植普及推進月間

「いのちへの優しさとおもいやり」臓器移植は、皆様から善意の臓器提供があつて成り立つものです。あなたの意思で助かるいのちがあります。意思表示カードにご自身の意思を表示して携帯していただくようお願いいたします。意思表示カードは役場、保健所等に備えています。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課

10月10日は目の愛護デー

「ちよつと片方の目で見てもよー！右目と左目、同じですか？」目の病気も早期発見、早期治療が重要です。「目の愛護デー」を機会に目の大切さについて考えてみませんか？また、視覚障害に悩む人が角膜移植を受けて視力が回復できるように「愛と健康の贈りもの」として死後の献眼登録をお願いします。献眼登録は公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会にお問い合わせください。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課
公益財団法人和歌山県角膜・腎臓移植推進協会

☎073・424・7130

新しい血圧計を設置しました

町民の方のご厚意により、吉備庁舎、金屋庁舎、金屋文化保健センターの古くなった血圧計を新調しました。お立ち寄りの際は血圧を測定してご自身の健康管理に役立ててください。

■問い合わせ／金屋庁舎健康推進課



ラジオ通じるサポートセンター (通称：ラジオサポ)について

持ち運びでき乾電池で使えるラジオは、災害時において最も有効な情報源の一つですが、地形や周辺環境により難聴が起こりやすいという特徴があります。県では、災害時に県

民が必ず1局以上のラジオ放送を聴くことができるようにすることなどを目的に「ラジオ通じるサポートセンター」を設置し、「ラジオが聴けない」などラジオに関するさまざまな相談を受け付けています。

■ラジオ通じるサポートセンター
(県庁情報政策課内)

専用電話073・432・3580
FAX073・428・1136

Eメール

radisuppo@pref.wakayama.lg.jp

受付時間 9時～17時45分(土日、祝日及び年末年始を除く)

人も、会社も、もっと 元気に！

中退共済制度

CHU小企業 退職金 共済制度

- ◆ 掛金の一部を国が助成
- ◆ 掛金は全額非課税。手数料も不要
- ◆ 外部積立型なので管理が簡単
- ◆ パートさんの加入もOK



詳しくはホームページへ

中退共

(独) 勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部
TEL.03-6907-1234 FAX.03-5955-8211